

は じ め に

「人生 100 年時代」とよく耳にするようになった今、単に長く生きるだけではなく、心身ともに健康で活力に満ちた人生を過ごすことの重要性が、かつてないほど高まっています。

同時に、急速な高齢化、デジタル化の進展、社会的孤立の深刻化など、健康を取り巻く環境は大きく変わろうとしています。加えて、フレイル予防や健康寿命の延伸は、個人の生活の質向上だけでなく、持続可能な社会保障制度を実現するうえでも、欠かせない課題となっています。いかにして市民一人ひとりが健康を維持・増進し、地域全体で支え合う仕組みをつくるかが私たちに問われている課題です。

本市では、『第6次 碧南市総合計画』に基づき、生活習慣病の予防からライフステージに合わせた健康づくり、地域全体で進める健康づくり、そして市民病院の機能強化等、5つの柱で総合的かつ積極的に取り組んでいます。

『第3次へきなん健康づくり21プラン』も2年目を迎え、「生涯健やかでいきいきと過ごせるまち碧南市」の実現に向けた歩みを着実に進めています。「生活習慣病の発症予防と重症化予防」「生活習慣の見直し」「ライフステージに合わせた市民主体の健康づくり」

「地域全体で進める健康づくり」の4つの基本項目に基づき、医師会、歯科医師会、薬剤師会、看護師会、保健所をはじめとする関係機関と市民が一体となって推進しています。

このような官民連携による取り組みの継続と深化が、市民一人ひとりの健康増進につながり、ひいては本市全体の活力となることを確信しています。本誌が皆さまの健康づくりの羅針盤となり、より多くの市民の皆さまが健康で充実した人生を歩まれることを心よりお祈り申し上げます。

最後に、関係機関の皆様には、市の財政非常事態宣言下において、これまで以上の密な連携・協力を賜り、本市の保健事業が継続できましたことに感謝申し上げます。今後も、引き続きお力添えいただきますようお願い申し上げます。

令和8年8月

碧南市長

小池友妃子

緒 言

碧南市保健センター年報の発刊にあたりこの緒言を記させていただくのも、もう20年以上になりました。この間世情の変化は思いのほか早く国の健康・福祉に関する施策も随分様変わりしています。

かつて私たち医師会の大きな事業であった定期予防接種の集団接種はもはや見る影もなく、現在ではすべて個別接種になりました。また接種できるワクチンも小児では小児肺炎球菌やヒブワクチン・B型肝炎ワクチンさらにロタウィルスのワクチンなどが追加され、長年実施されてきた3種混合ワクチンは今では5種混合に変わっています。

2020年春世界を震撼させた新型コロナウイルスによるパンデミックも漸くピークが過ぎました。これを機に始まった新型コロナウイルスワクチン接種は、現在65歳以上の高齢者ではインフルエンザ予防接種と同時に定期接種化されています。また近年問題になった高齢者死亡の一要因である肺炎についてはその多くが肺炎球菌によるものであることから現在65歳時に限り肺炎球菌ワクチンが定期接種されています。このワクチンについては今春からより効力が期待されるPCV20のワクチンが使用されています。さらに昨年からは5歳刻みの高齢者に带状疱疹予防接種も定期接種として、また、対象年齢で任意接種希望者にも一部助成による接種が始まりました。

さて現在碧南市民における健康問題について一番の問題点を挙げるならば、もう数十年前から指摘のある糖尿病予備軍あるいは糖尿病罹患率やメタボリック症候群罹患率が周辺市町村よりも高いことです。糖尿病罹患率が高いということは合併症である脳や心臓の血管障害や腎症による腎機能障害が多くみられるばかりではなく、各種癌の罹患率も高くなる可能性があります。

当市の高齢化率は令和2年で23.54%が令和8年現在では24.29%と、その増加のスピードはかなり鈍化しています。一方、少子化については国における急速な減少ペースと同様で、令和2年1年間の出生数が564人（外国人の割合は11.3%）であったのに対して令和7年1年間では432人（うち外国人の割合16.2%）と100人以上減少しており、かつ海外からの移住者の割合がずいぶん増加しています。

しかるにこの出生数激減や成人・高齢者の健康問題としては、いかに少子化に歯止めをかけるかを立案することや、市民ひとり一人の健康寿命の延伸をいかに

図れるかが大きな課題と考えます。それにはまず各医療機関と行政が一体となりこの問題に立ち向かう必要があります。そして、その核となるのが市の健康課や高齢介護課であり、各種行事や施策を練るのは我々健康を守る会であると痛感しております。

今後とも関係部局、さらにはこれら問題にかかわるすべての皆様の益々のご理解とご支援をお願いする次第です。

令和8年8月

碧南市健康を守る会 会長 山中 寛紀